

(様式1)



報道資料

令和4年7月28日

1 件名	プロレスラー大谷晋二郎選手への激励文の送付について
2 日時	令和4年7月27日
3 内容	<p>山口市出身のプロレスラー・大谷晋二郎選手が、令和4年4月10日の試合において頸髄損傷の大けがを負われ、首から下がまひした状態が続いていることから、これまで市民やファン、子どもたちにたくさんの勇気や希望・夢を与えてこられた大谷選手に対して、このたび市長からの激励文を送付しました（激励文は別紙参照）。</p> <p>また、現在治療とリハビリに取り組んでおられる大谷選手を支援するため、山口市役所の管理職職員有志で、20万円を募金しました（「何度でも立ち上がれ！ 大谷晋二郎応援募金」に募金）。</p>
4 問い合わせ	<ul style="list-style-type: none">・ 激励文に関すること 交流創造部スポーツ交流課（TEL083-934-2872 担当：栗屋）・ 募金に関すること 総務部総務課（TEL 083-934-2722 担当：藤原）

大谷 晋二郎 様

4月10日の試合中にお怪我をされ、御入院をされたとの報道に接し、大変心配をいたしております。懸命の治療を続けておられる大谷選手に、山口市民を代表いたしまして、衷心よりお見舞いを申し上げます。

大谷選手におかれましては、平成4年のデビュー以降、数々のタイトルを獲得され、プロレスを通じてファンの皆様にたくさんの勇気や希望、夢を与られますとともに、講演会やボランティア活動などにも積極的に取り組み、その熱き想いと姿には、子どもから大人までの多くの皆様が感銘を受けられております。

私たちの地元山口市におきましても、平成24年11月に湯田中学校におきまして、人権教育講演会「いじめ撲滅・元気ハツラツ」と題した御講演を行われ、大谷選手の熱い御講演は、子どもたちの視野を広げ、そして子どもたちに大きな夢を与えていただきました。

当時の湯田中学校の生徒であり、現在「ZERO1」に所属されている永尾颯樹選手もその一人であり、プロレスラーとしての現在の活躍は、大谷選手との交流が生んだ素晴らしい成果であると感じているところでございます。

また、大谷選手には、山口市民がプロレスの試合を生で見る機会がない中、平成25年5月には「維新百年記念公園」で、また、平成29年4月には「やまぐちリフレッシュパーク」で、山口での凱旋試合を開催していただいたところ です。

その時のプロレスラーの皆様の日々鍛錬された肉体と精神のぶつかり合いや、体一つでリングで戦う姿は、会場を熱狂の渦に包み、訪れた多くの市民の皆様に元気を与えていただき、また、いじめ撲滅を大会テーマに掲げられた大谷選手の思いが、様々な困難に立ち向かう子どもたちを大いに勇気づけたところでございまして、改めて感謝とお礼を申し上げます。

私たちは、大谷選手からいただいたこうした勇気に報いるためにも、大谷選手の頑張りを応援しています。そして、この応援の輪は、きっと、さらに大きく広がることと存じます。

私たちは、大谷選手の「何度でも立ち上がる」不屈の精神、その熱い魂で、再びリングに立つ姿が見られる日を待ち望んでおります。

一日も早い御回復を市民一同、心からお祈り申し上げます。

令和4年7月27日
山口市長 伊藤 和貴